



2018年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2017年11月2日

上場会社名 日立造船株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7004 URL <http://www.hitachizosen.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役会長兼社長 (氏名) 谷所 敬
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 中村敏規 TEL 06-6569-0022
 四半期報告書提出予定日 2017年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（報道関係者・証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2018年3月期第2四半期の連結業績（2017年4月1日～2017年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年3月期第2四半期	162,382	△5.1	△3,331	—	△5,110	—	△5,404	—
2017年3月期第2四半期	171,180	8.2	△242	—	△887	—	△2,039	—

（注）包括利益 2018年3月期第2四半期 △4,594百万円（－％） 2017年3月期第2四半期 △3,459百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2018年3月期第2四半期	△32.06	—
2017年3月期第2四半期	△12.10	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2018年3月期第2四半期	362,593	111,240	30.1
2017年3月期	393,474	117,817	29.4

（参考）自己資本 2018年3月期第2四半期 109,096百万円 2017年3月期 115,692百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2018年3月期	—	0.00	—	—	—
2018年3月期（予想）	—	—	—	12.00	12.00

（注）直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2018年3月期の連結業績予想（2017年4月1日～2018年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	360,000	△9.8	12,500	△16.4	10,000	△10.9	6,500	10.8	38.56

（注）直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2018年3月期2Q	170,214,843株	2017年3月期	170,214,843株
② 期末自己株式数	2018年3月期2Q	1,663,259株	2017年3月期	1,659,814株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2018年3月期2Q	168,553,176株	2017年3月期2Q	168,560,978株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算説明会資料の入手方法）

当社は、2017年11月2日に報道関係者・証券アナリスト・機関投資家向け決算説明会を開催する予定であり、この説明会での配布資料については、終了後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. 補足情報	
(1) 2018年3月期第2四半期 連結業績補足資料	8
(2) 2018年3月期 連結業績見通し補足資料	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の経済情勢は、海外では、中国での景気の持ち直しや米国経済の堅調な推移に支えられ、緩やかに回復しました。国内でも、雇用情勢の改善や設備投資の持ち直し等が見られ、景気は緩やかな回復基調が続きました。

こうした中で、当社グループでは、2017年度からスタートした中期経営計画「Change & Growth」のもと、事業基盤の再構築と生産性向上、グループ総合力の発揮及びポートフォリオ・マネジメントの推進を基本戦略として、各種重点施策を鋭意推進してまいりました。

以上のような取組みを進める中で、当第2四半期連結累計期間の受注高は、環境・プラント部門の増加等により、前年同四半期を上回る223,126百万円となりました。一方、当第2四半期連結累計期間の売上高は、環境・プラント部門の減少等により、前年同四半期を下回る162,382百万円となりました。

損益面では、営業損益は、環境・プラント部門が悪化したこと等により前年同四半期を下回る3,331百万円の損失計上となりました。また、経常損益も前年同四半期を下回る5,110百万円の損失計上となり、親会社株主に帰属する四半期純損益についても、前年同四半期を下回る5,404百万円の損失計上となりました。

セグメント別の状況は次のとおりです。

①環境・プラント

前年同四半期に大型プラント建設工事が進捗した反動等により、売上高は前年同四半期を下回る101,003百万円となりました。また、個別工事のコスト増加等により、営業損益も前年同四半期の利益計上から転じて、3,725百万円の損失計上となりました。

②機械

船用原動機の場合減少があったものの、精密機械の案件増加等により、売上高は前年同四半期を上回る44,851百万円となりました。また、営業損益も前年同四半期の損失計上から転じて、340百万円の利益計上となりました。

③インフラ

大口工事の売上減少等により、売上高は前年同四半期を下回る11,373百万円となったものの、営業損失は前年同四半期から改善し、3百万円となりました。

④その他

売上高は前年同四半期を下回る5,155百万円となり、営業利益も前年同四半期を下回る54百万円となりました。

当社グループの事業の性質上、連結会計年度末に完成する工事の割合が大きく、売上高が連結会計年度末に集中することから、業績は季節的変動が大きくなる傾向があります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、売上債権の回収に伴う受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べて30,881百万円減少し、362,593百万円となりました。負債の部は、仕入債務の支払いに伴う支払手形及び買掛金ならびに未払費用の減少等により、前連結会計年度末に比べて24,303百万円減少し、251,353百万円となりました。純資産の部は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上等により、前連結会計年度末に比べて6,577百万円減少し、111,240百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年3月期通期の業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績を踏まえて検討した結果、前回(2017年5月11日)公表値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2017年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	52,281	41,996
受取手形及び売掛金	134,188	103,654
商品及び製品	1,844	1,487
仕掛品	21,949	29,206
原材料及び貯蔵品	4,855	4,828
その他	19,419	19,293
貸倒引当金	△3,811	△3,639
流動資産合計	230,727	196,827
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	30,986	31,957
土地	57,863	57,464
その他(純額)	30,066	29,795
有形固定資産合計	118,916	119,217
無形固定資産		
のれん	4,654	4,251
その他	4,582	5,872
無形固定資産合計	9,237	10,124
投資その他の資産		
その他	35,255	37,063
貸倒引当金	△670	△692
投資その他の資産合計	34,585	36,370
固定資産合計	162,738	165,713
繰延資産	7	53
資産合計	393,474	362,593

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2017年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	40,480	35,029
電子記録債務	20,956	14,870
短期借入金	45,116	21,677
1年内償還予定の社債	10,000	—
未払費用	49,150	45,080
未払法人税等	2,526	1,806
前受金	10,686	20,620
保証工事引当金	4,897	3,982
工事損失引当金	3,249	2,488
その他	14,672	9,797
流動負債合計	201,736	155,353
固定負債		
社債	—	10,000
長期借入金	52,318	63,725
退職給付に係る負債	17,168	17,868
役員退職慰労引当金	412	413
資産除去債務	1,041	1,044
その他	2,980	2,947
固定負債合計	73,920	96,000
負債合計	275,656	251,353
純資産の部		
株主資本		
資本金	45,442	45,442
資本剰余金	8,893	8,892
利益剰余金	61,285	53,858
自己株式	△1,013	△1,015
株主資本合計	114,607	107,178
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	479	647
繰延ヘッジ損益	△365	△472
土地再評価差額金	△7	△7
為替換算調整勘定	2,231	2,149
退職給付に係る調整累計額	△1,252	△398
その他の包括利益累計額合計	1,084	1,918
非支配株主持分	2,125	2,144
純資産合計	117,817	111,240
負債純資産合計	393,474	362,593

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)
売上高	171,180	162,382
売上原価	147,015	139,820
売上総利益	24,165	22,562
販売費及び一般管理費	24,407	25,894
営業損失(△)	△242	△3,331
営業外収益		
受取利息	29	37
受取配当金	180	114
持分法による投資利益	12	29
その他	344	248
営業外収益合計	567	430
営業外費用		
支払利息	418	418
その他	794	1,790
営業外費用合計	1,212	2,209
経常損失(△)	△887	△5,110
特別利益		
固定資産売却益	1,425	—
特別利益合計	1,425	—
特別損失		
海外事業関連損失	1,162	—
特別損失合計	1,162	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△624	△5,110
法人税等	993	359
四半期純損失(△)	△1,618	△5,470
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	421	△66
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,039	△5,404

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)
四半期純損失(△)	△1,618	△5,470
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△150	135
繰延ヘッジ損益	30	△97
為替換算調整勘定	△1,972	△9
退職給付に係る調整額	694	852
持分法適用会社に対する持分相当額	△443	△4
その他の包括利益合計	△1,841	876
四半期包括利益	△3,459	△4,594
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,802	△4,570
非支配株主に係る四半期包括利益	342	△23

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 補足情報

(1)2018年3月期第2四半期 連結業績補足資料

①連結損益計算書

(単位:億円)

		2016年度第2四半期 累計期間		2017年度第2四半期 累計期間		比較	
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
営業利益・ 売上高	環境・プラント	1,089	4	1,010	△ 37	△ 79	△ 41
	機 械	446	△ 4	448	3	2	7
	イ ン フ ラ	124	△ 3	114	△ 0	△ 10	3
	そ の 他	52	1	51	1	△ 1	0
	合 計	1,711	△ 2	1,623	△ 33	△ 88	△ 31
営業外損益	金利負担額		△ 2		△ 3		△ 1
	持分法による投資損益		0		0		0
	そ の 他		△ 4		△ 15		△ 11
	計		△ 6		△ 18		△ 12
経 常 利 益			△ 8		△ 51		△ 43
特 別 損 益			2		—		△ 2
税金費用・非支配株主帰属利益			△ 14		△ 3		11
親会社株主に帰属する 四半期純利益			△ 20		△ 54		△ 34

※営業利益の「その他」にはセグメント間取引消去に関わるものを含んでおります。

②連結受注高

(単位:億円)

事業セグメント		2016年度第2四半期 累計期間	2017年度第2四半期 累計期間	比較
環境・プラント		1,244	1,580	336
機 械		506	441	△ 65
イ ン フ ラ		121	158	37
そ の 他		103	52	△ 51
合 計		1,974	2,231	257

③連結受注残高

(単位:億円)

事業セグメント		2017年3月末	2017年9月末	比較
環境・プラント		4,621	5,191	570
機 械		932	925	△ 7
イ ン フ ラ		353	397	44
そ の 他		68	68	0
合 計		5,974	6,581	607

④連結貸借対照表

(単位:億円)

科 目	2017年3月末	2017年9月末	比較
現 金 及 び 預 金	523	420	△ 103
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	1,342	1,036	△ 306
棚 卸 資 産	286	355	69
有 形 ・ 無 形 固 定 資 産	1,281	1,293	12
そ の 他	502	521	19
資 産 の 部 合 計	3,934	3,625	△ 309
支 払 手 形 及 び 買 掛 金	614	499	△ 115
有 利 子 負 債	1,092	971	△ 121
そ の 他	1,050	1,043	△ 7
負 債 の 部 合 計	2,756	2,513	△ 243
株 主 資 本	1,146	1,072	△ 74
そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額	11	19	8
非 支 配 株 主 持 分	21	21	0
純 資 産 の 部 合 計	1,178	1,112	△ 66
負 債 ・ 純 資 産 の 部 合 計	3,934	3,625	△ 309

⑤連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:億円)

科 目	2016年度第2四半期 累計期間	2017年度第2四半期 累計期間	比較
営業活動によるキャッシュ・フロー	179	87	△ 92
投資活動によるキャッシュ・フロー	14	△ 41	△ 55
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 134	△ 146	△ 12
為 替 換 算 差 額	△ 9	0	9
現金及び現金同等物の増加減少額	50	△ 100	△ 150
現金及び現金同等物の期首残高	496	508	12
現金及び現金同等物の期末残高	546	408	△ 138

(2)2018年3月期 連結業績見通し補足資料

①連結損益計算書

(単位:億円)

		2017年度見通し (2017.5.11公表)		2017年度見通し (2017.11.2公表)		比較	
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
売上高・ 営業利益	環境・プラント	2,150	85	2,150	80	0	△5
	機 械	1,000	25	1,000	30	0	5
	イ ン フ ラ	300	10	300	10	0	0
	そ の 他	150	5	150	5	0	0
	合 計	3,600	125	3,600	125	0	0
経 常 利 益		100		100		0	
親会社株主に帰属する 当期純利益		65		65		0	

※営業利益の「その他」にはセグメント間取引消去に関わるものを含んでおります。

②連結受注高

(単位:億円)

事業セグメント	2017年度見通し (2017.5.11公表)	2017年度見通し (2017.11.2公表)	比較
環境・プラント	2,550	2,550	0
機 械	1,000	1,000	0
イ ン フ ラ	350	350	0
そ の 他	100	100	0
合 計	4,000	4,000	0